

第11回東邦病院緩和ケア研修会 案内

患者さんの納得を目指す緩和ケア 「援助者の雰囲気をもとうとは」

「もうできる治療は無い」「これ以上痛みを軽くできない」など、
緩和ケアは医療の限界を超えた患者様を援助します。
そのため、緩和ケアの目的・技術は、一般の医療とは必然的に異なります。

東邦病院の緩和ケアは、患者様が自分の人生・状況に「これでいい」と
納得して心安らかに日々が過ごせることを目指し、意図を持った傾聴によって、
患者様が自分の想いを言葉にすることを通して、叶っている大切な願いを
見つけて叶わない願いへの執着を手放すことを援助します。

援助の方法である意図を持った傾聴は、患者様が自分の想いを我々に
話さなければ始まりません。そのため今回は、**援助者の雰囲気をもとう**
(=患者様に「この人なら自分の想いを聴いてもらえる・話してみたい」と思われる)には
どうすればいいのかという、我々の援助の技術の最初の段階をテーマに選びま
した。

医療法人社団三思医光会

SANSHIHKOUKAI TOHO HOSPITAL

東邦病院

みどり市笠懸町阿左美1155番地

☎ 0277-76-1027 担当：地域連携室

第11回東邦病院緩和ケア研修会

患者さんの納得を目指す緩和ケア

『援助者の雰囲気をもとうとは』

令和8年 11月26日(木) 午後7:00～午後8:00

死を前にして生命を延ばすことができなくても、「人生が終わるのは寂しいけれど、悪い人生じゃあなかった。私の人生はこれで良かったんだ。」と人生に納得できれば、痛みをゼロにすることができなくても、「痛みはあるけれど、なんとか家で過ごすことができる。だからこれでいいんだ。」などと今の状況に納得できれば、患者様は心安らかに日々を過ごすことができます。ひとは、叶わない願いがあっても、自分にとって大切な願いが叶っていることに気付けば、それを落としどころとして、「これでいい」と納得できます。患者様は、自分の想いを言葉にすることで、気持ちに余裕が生まれ、思考が整理され、叶わなかった願いもあるが叶っている大切な願いを大切に守りながら、自分の人生・状況に「これでいい」と納得して心安らかに生きることができるようになります。

参加申込書

	氏名	所属	職種	連絡先
1				TEL FAX
2				TEL FAX
3				TEL FAX
4				TEL FAX
5				TEL FAX

申込欄が不足する場合は、コピーしてお使いください

そのままFAXにてご送付ください

※申込締め切り 11月17日(火)

FAX番号 0277-76-1028

お問い合わせ

東邦病院 地域連携室 Tel番号 0277-76-1027